

2022年6月23日
凸版印刷株式会社**凸版印刷、「GL BARRIER」モノマテリアル包材が欧州の
リサイクル性評価機関で最高クラス評価**

ドイツのリサイクル性評価機関「Interseroh+ GmbH(Interseroh+)」と「Institute cyclos-HTP GmbH (cyclos-HTP)」において、リサイクル適性に優れたパッケージ製品として最高クラス評価

凸版印刷株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:磨 秀晴、以下 凸版印刷)の世界最高基準のバリア性能を持つ「GL BARRIER」を使用し開発したモノマテリアル構成のパッケージがドイツのリサイクル性評価機関の Interseroh+ GmbH(Interseroh+)社と Institute cyclos-HTP GmbH (cyclos-HTP)社より、リサイクル適性に優れたパッケージ製品として評価されました。今回、「GL BARRIER」のポリプロピレン(以下 PP)仕様の「GL-BP」を胴体部分に使用した PP モノマテリアル構成のハイバリアラミネートチューブのテスト品が Interseroh+社より最高評価の「Very Good」を受け、同素材の軟包装パウチが cyclos-HTP 社より「リサイクラビリティ 95%」の評価を受けました。「GL-BP」を用いたモノマテリアル構成のパッケージがリサイクル適性に優れたパッケージ製品として第 3 者機関より高く評価されたことを受け、この開発品の実用化を進め、2022 年度中にバリア性能の要求品質が高い食品やトイレタリー、一部の医療医薬品などの内容物向けにサンプル出荷開始を目指します。凸版印刷は、環境配慮型製品であるモノマテリアル構成パッケージのグローバル展開を推進し、2025 年にモノマテリアル包材関連受注全体で約 200 億円の売上を目指します。



(製品イメージ)



Interseroh+で Very Good 評価



cyclos-HTP で 95%評価

■ 今回の評価について

Interseroh+社はドイツのケルンに拠点を置く、再生プラスチックの開発と分析を専門とする欧州連合で唯一の認定された研究施設を持つ、欧州における有力なリサイクル性評価企業です。2018年6月に「Made for Recycling」基準による評価分析を開始しました。今回、同社において、トッパンのGL-BPを胴体部分に使用したPPモノマテリアル構成のハイバリアラミネートチューブテスト品のリサイクル時の選別のし易さやメカニカルリサイクルへの高い適合性が評価され、同機関のリサイクル適性の評価結果において6段階評価の中で最高評価の「Very Good」の評価を受けました。

ドイツのアーヘンに本社を置く cyclos-HTP 社は、包装および商品のリサイクル可能性の分類、評価、認証、およびこの分野の研究開発を専門とする欧州で広く認知されている研究所です。今回、同社において、トッパンのGL-BPを使用したPPモノマテリアル構成の軟包装パウチのテスト品がリサイクル時の選別のし易さや再生可能な資源の比率が高く評価され、そのリサイクル適性が95%との評価を受けました。

■ 凸版印刷のサステナビリティへの取り組み

凸版印刷は、2021年5月に発表した「中期経営計画」で、経営戦略にSDGs視点を織り込むために設定したビジネスアクションの数値を公表。凸版印刷が目指す姿を”Digital「DX」and Sustainable「SX」transformation”「DX」と「SX」によって、ワールドワイドで社会課題を解決するリーディングカンパニーを目指す方針を公表しました。「DX」と「SX」を地球や社会の急速な変化に対応した課題解決策として提案し、サステナブル社会の実現に貢献していくことを目指しています。

「SX」の取り組みのひとつとして、凸版印刷は、「価値あるパッケージ」で、よりよい社会と心豊かで快適な生活に貢献する「TOPPAN S-VALUE® Packaging」を掲げ、環境負荷の低減と循環型社会の実現につながるソリューションを提供しています。その中で、世界最高水準のバリア性能を持つ「GL BARRER」を使用した、単一素材パッケージ「モノマテリアルパッケージ」の製造販売を行っています。

このたび欧州において、「モノマテリアルパッケージ」の高いリサイクル性能が高評価されました。今後、持続可能な社会の実現に向け、ワールドワイドで持続可能な社会の実現と企業価値の向上を両立させる取り組みを進めます。

モノマテリアル包材についての詳細 URL

<https://www.toppan.co.jp/living-industry/packaging/topics/column/005/>

■ 「TOPPAN S-VALUE® Packaging」について



凸版印刷は、「価値あるパッケージ」で、よりよい社会と心豊かで快適な生活に貢献する「TOPPAN S-VALUE® Packaging」を掲げ、「ひと」に価値ある「スマートライフ バリュー パッケージ®」、「しゃかい」に価値ある「ソーシャル バリュー パッケージ®」、「ちきゅう」に価値ある「サステナブル バリュー パッケージ®」を提供します。



「ひと」/「スマートライフ バリュー パッケージ®」

円滑な購入や効率的な保管、美味しく仕上がる調理、簡便な廃棄、安全・安心な取り扱いなど、生活のさまざまな場面に最適な価値を提供し、コミュニケーション媒体として顧客体験を最大化させるソリューションを展開します。



「しゃかい」/「ソーシャル バリュー パッケージ®」

サプライチェーンにおいて発生する業務効率化、生産性向上、販売の最適化などのさまざまな課題を解決し、継続的な企業活動を実現する価値あるパッケージやサービスを展開します。



「ちきゅう」/「サステナブル バリュー パッケージ®」

再生プラスチックを用いた包装材、単一素材でリサイクル適性を向上した包装材、植物由来材料の紙やバイオマスプラスチックを用いた包装材など、環境負荷の低減と循環型社会の実現につながるソリューションを展開します。

<URL>

<https://www.toppan.co.jp/living-industry/packaging/sustainability/>

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上